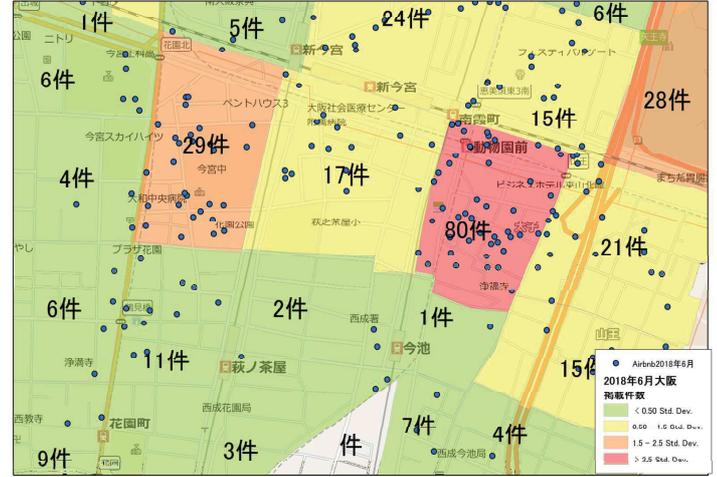
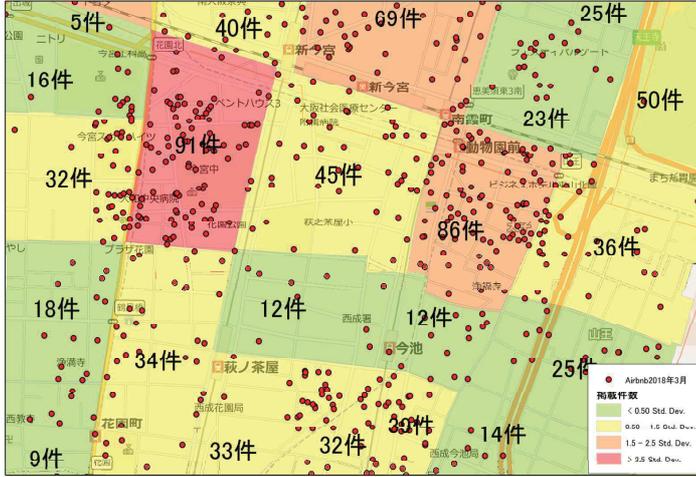


民泊登録状況の変化

2018・3月 (出典: Airlabo)

2018・6月 (出典: Airlabo)

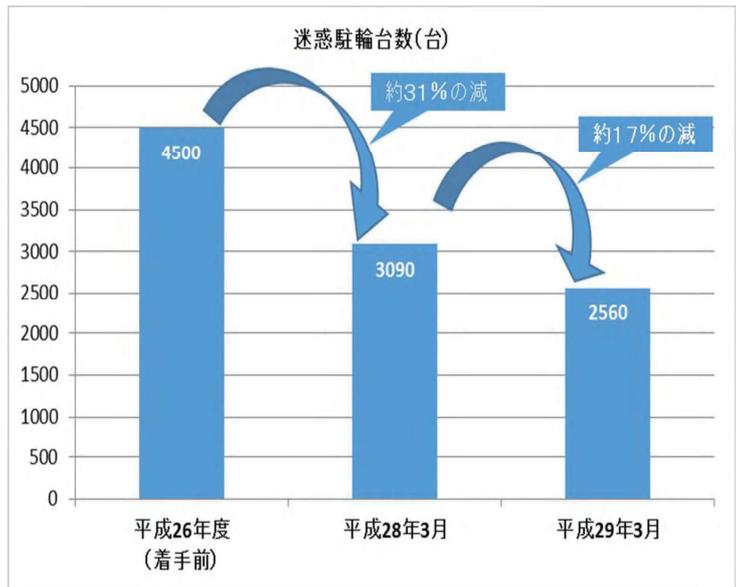
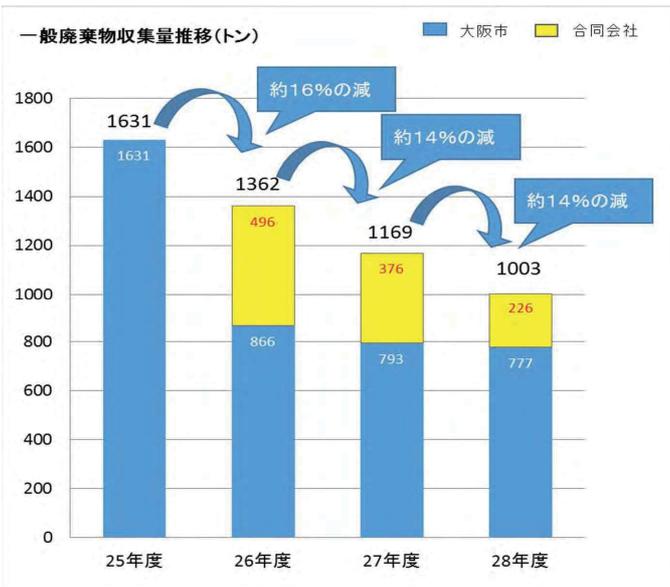


あいらん地域まちづくり会議検討用資料 (調査中間報告) 【寺川資料】

「今後の西成特区構想について-平成30年度～平成34年度」 (戦略会議資料) 西成区役所, 2018.8.30

あいらん地域の不法投棄ごみ収集量

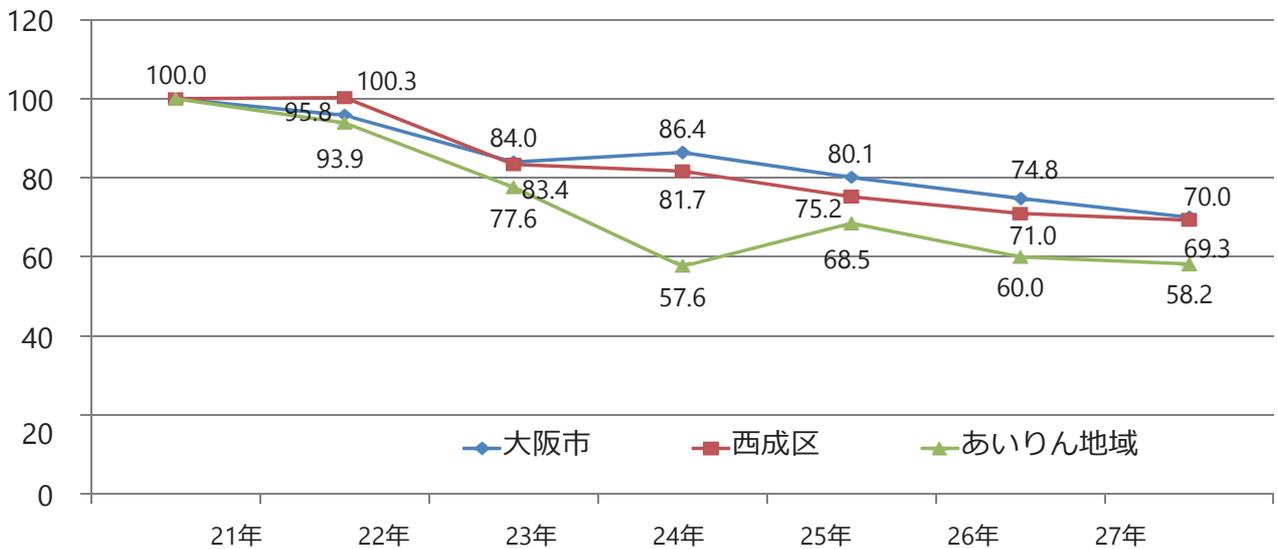
あいらん地域の迷惑駐輪台数



あいらん地域まちづくり会議検討用資料 (調査中間報告) 【寺川資料】

西成区における結核対策

新登録患者の推移（平成21年新登録患者数を100とする）



課題

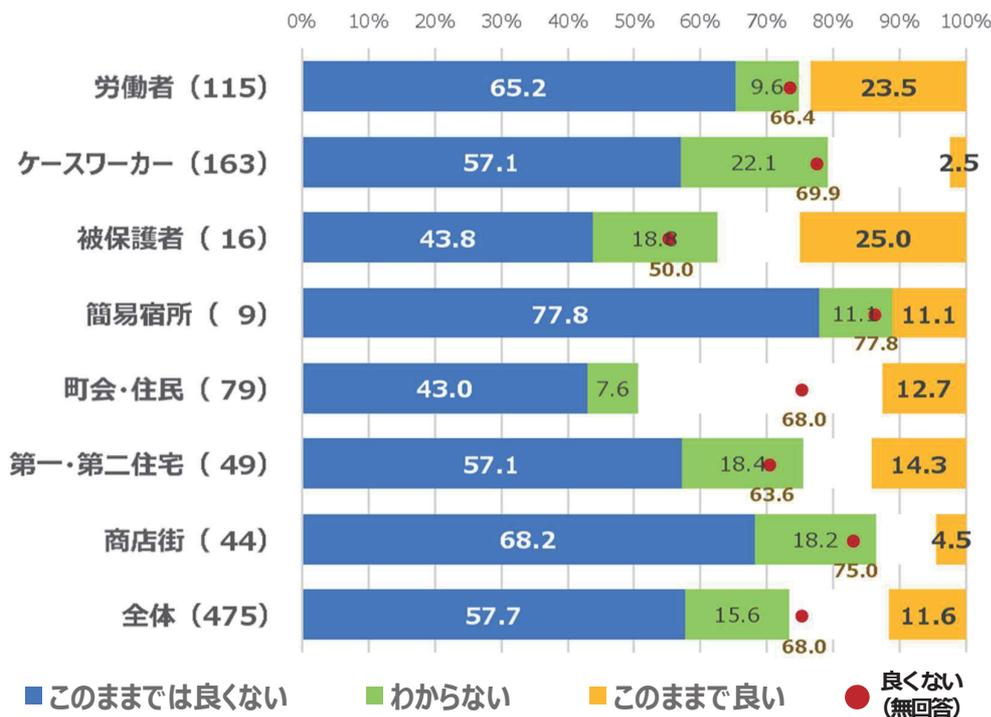
結核の新登録患者数は減少しているが今なお多いため、引き続き集中的な対策が必要。

調査概要

記号	調査対象の属性	調査内容		実施エリアと調査手法	調査期間
		まちづくりビジョン	属性別調査		
合計		475	1,385		
A	町会	萩之茶屋 32 弘治 8 今宮 39 第1・第2住宅 49 小計 128	78 29 44 151	【実施エリア】あいりん地域及び周辺町会 【手法】アンケート配布のうえ後日回収 ・個別(少人数)ヒアリング ※町会希望により数地域では説明会を実施	2～3月
B	労働者	労働者 115 特掃 43 帳場 226 小計 115	127 43 226 396	【実施エリア】あいりん労働福祉センター ・夜間シェルター・あいりん地域内協力事業所 など 【手法】・個別(少人数)ヒアリング	10～12月
C	商店街・店舗	44 小計 44	44 44	【実施エリア】あいりん地域及び周辺商店街 【手法】アンケート配布のうえ後日回収 ・個別ヒアリング	2～3月
D	ケースワーカー	小計 163	164	【実施エリア】西成区内全域 【手法】アンケート配布のうえ後日回収	11月
E	被保護者	小計 16	19	【実施エリア】西成区内全域 【手法】・個別ヒアリング	3月
F	簡易宿所	小計 9	13	【実施エリア】あいりん地域内簡易宿所（物件数） 【手法】・少人数ヒアリング	10月
G	シェルター利用者	小計	25	【実施エリア】夜間シェルター 【手法】・個別ヒアリング	2月
H	子ども	1～3年 4～9年 保護者 教員 わかくさ・子どもの里他 小計	129 258 148 18 20 573		2月
別途	松村調査			民泊実態調査	
別途	水内調査			外国人旅行者・外国資本の動向等	

まちの現状と今後について

- ▶ 全体の6割がこの町はこのままではよくないと考えている。(不明を除くと7割近い)
- ▶ 労働者にとっても65%と高い割合を占めている。
- ▶ 被保護者・町会住民のこのままではよくないが4割と比較的少ないが、町会においては無回答(不明)を除くと7割近くがこのままではよくないとしている。

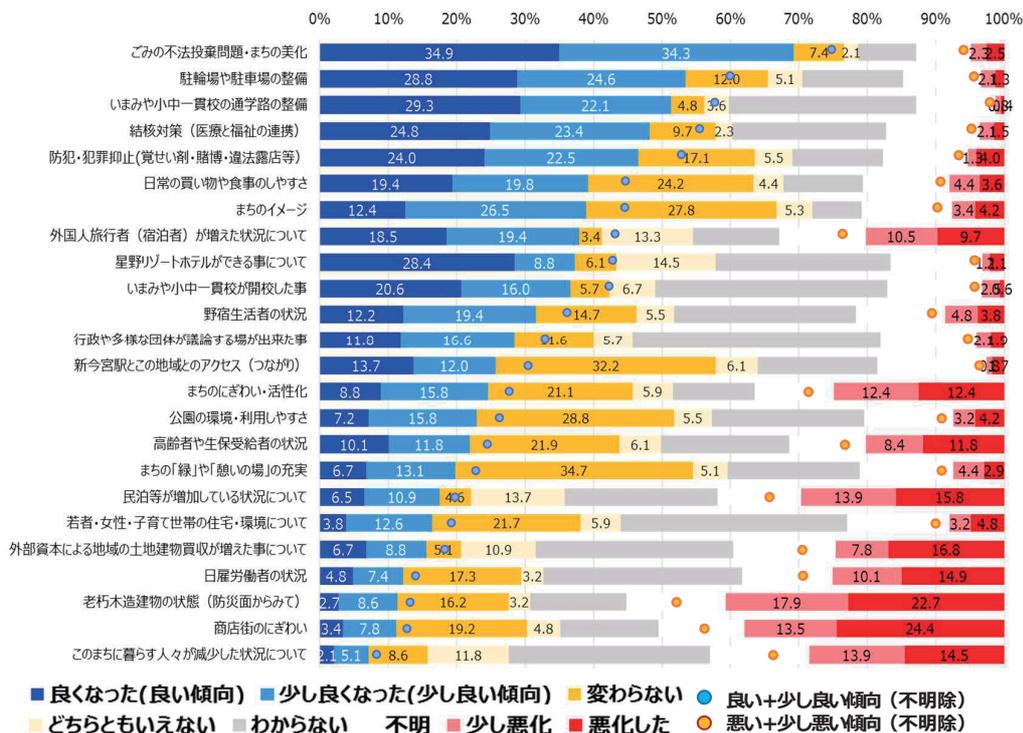


あいりん地域まちづくり会議検討用資料 (調査中間報告) 【寺川資料】

まちの現状と今後について : 以前と比較して

N=475

- ▶ ごみの不法投棄が少なくなったことについて7割を超える人が良くなっている。と感じている。
- ▶ 駐車場・通学路整備が6割、結核対策・防犯犯罪抑止に関して半数近くが良い傾向として受け止めている。
- ▶ まちのイメージ、小中一貫校、星野リゾートについて4割の人が比較的良い傾向として捉えられている。
- ▶ 外国人観光客の増加については、良いと悪いの2極傾向がみられた。
- ▶ 一方、民泊の増加、外部資本の影響、日雇労働者の状況、人口減少、にぎわいについて悪化傾向にあると感じている。
- ▶ とくに、老朽木造建物の状態・防災と商店街の賑わいについて悪化したと感じている人が多い。



あいりん地域まちづくり会議検討用資料 (調査中間報告) 【寺川資料】